

2022年12月19日
公益財団法人SOMPO福祉財団

社会福祉分野で活動する海外のNPOに助成を決定

公益財団法人SOMPO福祉財団（理事長 西澤 敬二、以下「SOMPO福祉財団」）は、2022年度海外助成金として、ASEAN加盟国、インド、南アフリカで社会福祉活動を行う非営利団体の4団体に合計約386万円の助成を行うことを決定しました。助成先は別紙のとおりです。

1. 海外助成の概要

SOMPO福祉財団は、国内で実施している助成制度を発展させ、海外（特に開発途上にある国・地域）の社会福祉の向上を目的に、2010年度から「海外助成」を実施しています。

本助成は、募集対象国に在住する日本企業の現地駐在員の推薦に基づき、募集対象国において、社会福祉分野の非営利団体が行う活動を対象としています。

なお、本年度の募集対象国はASEAN加盟国（ブルネイ、カンボジア、インドネシア、ラオス、マレーシア、ミャンマー、フィリピン、シンガポール、タイ、ベトナム）、インド、南アフリカとなっています。

2. 助成金贈呈式の開催予定について

助成金の贈呈式は、SOMPOホールディングス株式会社の現地法人等と協力のうえ、助成先にて2023年3月末までに順次実施する予定です。

<SOMPO福祉財団について>

SOMPO福祉財団は、SOMPOホールディングスの出捐を受け、社会貢献活動の一翼を担う財団として設立された公益法人です。同財団の主な活動は本助成のほか、社会福祉団体に対するNPO基盤強化資金助成、自動車購入費助成、介護福祉士養成のための奨学金の給付、社会福祉・社会保険・損害保険・ジェロントロジー（老年学）等に関する研究助成や研究会・講演会を行うとともに、わが国における優れた社会福祉学術文献の表彰（「SOMPO福祉財団賞」）およびこの受賞者による講演会・シンポジウムを行っています。

以上

【助成先一覧】

「海外助成」の助成先一覧

国	団体名	助成金の使途	助成金額
インドネシア	Perkumpulan Organisasi Harapan Nusantara (OHANA)	障害者の社会参加とエンパワメントプログラムで必要な車椅子の支援	USD 6,800 (約 94 万円)
マレーシア	Seven Tea One Sdn Bhd	貧困で障害のある若者の職業訓練や就労支援に必要な器材やトレーニング教材の支援	MYR 32,000 (約 99 万円)
フィリピン	Resources for the Blind, Inc.	視覚障害のある子どもたちに教育的な読み物が不足しているため、点字本の材料などを支援	PHP 410,000 (約 100 万円)
ベトナム	Hope School	Covid19 によって両親を亡くした子供たちに音楽を通した心の教育の充実プロジェクトとして音楽鑑賞会費用を支援	USD 6,700 (約 93 万円)